



明化の教育

11月号 (第527号)
令和6年10月31日
文京区立明化小学校
校長 熊倉 勝

運動会のよさを実感した明化スポーツフェスティバル

校長 熊倉 勝



晴天の下、伝統のパレードが盛大に行われました。子供たちの姿とともに150周年記念で作ったTシャツが輝いています。

「晴れてよかった。」これが正直な思いです。10月12日に実施した開校150周年記念明化スポーツフェスティバルでは、多くの保護者の皆様、ご来賓の皆様にご声援をいただき、本当にありがとうございました。今年度は、「開校150周年記念として、校舎改築のために実施できない運動会の雰囲気をお子たちに少しでも味わうことができるようにしたい。」という願いのもと、教育の森公園運動場でパレード、短距離走、団体競技を、文京スポーツセンターでは、これまでと同様にニュースポーツ体験を、低学年と高学年に分かれて行いました。

短距離走では、子供たちの全力で走りぬく姿

がありました。多くのレースが手に汗握る接戦で大いに盛り上がり、思わず「頑張れ」と声を張り上げてしまう程でした。団体競技では、全員で力を合わせる姿がありました。そして、会場も自然と応援する姿が見られ、一体感を感じることができました。高学年の進行が少し遅れたことで、偶然にも6年生の団体競技を全校児童で観戦できたのも幸運でした。また、会のプロローグとして行ったパレードは、狭い体育館での練習しかできない中で、例年より1曲増やして2曲行ったのですが、とても迫力があり5、6年生の存在感を示す見事な出来栄でした。本校のパレードは、5、6年担任と楽器の演奏ができる有志の教員も参加して一緒につくり上げることがよさであり、明化スポーツフェスティバルに花を添えることができました。さらに、開校140周年記念として作った新明化音頭を親子で踊ることもでき、最後はほのぼのとした穏やかな雰囲気に会場が包まれました。保護者の皆様と一緒に踊る子供たちの笑顔が強く心に残っています。

一方、今年度のニュースポーツ体験は、子供たちの希望をもとに17種目企画しました。新種目として、昆虫運動会(5種目)、キックターゲット、バドミントン、けん玉(5連、10連も含む)を加え、子供たちがスポーツに夢中になって取り組む姿を数多く見る事ができました。自分がやりたいスポーツに挑戦し、どの子もスポーツに親しむことができるのがよさだと考えています。このように子供たちは、運動会の雰囲気を楽しみ、開校150周年にふさわしく、みんなの心に残る明化スポーツフェスティバルになったことに間違いありません。

明日から11月に入ります。開校150周年を祝う記念児童集会、記念式典も間近に迫って参りました。これまで精力的に準備を進めていただいた150周年実行委員会とPTAの皆様にご感謝申し上げます。子供たちには開校150周年に関われる幸せを感じ、感謝の気持ちをもってそれぞれの行事に臨んでほしいと思っています。そして、子供たちが主体的に関わり、いつになっても心に残る周年記念行事となるよう教職員一同力を合わせて進めて参ります。引き続き、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。